

京療協発21-10

平成21年8月10日

主要政党の立候補予定者 様

京都療養病床協会

会長 清水 紘

衆議院議員総選挙に際してのアンケートについて

猛暑の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会は京都府内で療養病床を有する55の医療施設が組織し、医療と介護の質の向上に努めている団体です。

さて、この度の衆議院議員総選挙に際し、当協会では京都府内の主要政党の全ての立候補予定者にアンケートを実施し、当協会会員施設の従事者が今回の衆議院選挙で投票する際の参考に資するよう、その回答を当協会ホームページ (<http://www.kyoto-manseiki.jp>) に掲載することにいたしました。

つきましては、別紙の「医療・介護を取り巻く諸問題について（京都療養病床協会の考え）」をご確認いただき、各項目についてご回答をお願いいたします。

なお、回答用紙はFAX（075-313-5911）または郵送にて 8月17日（月）までに当協会事務局までご返送下さい。

ご回答のなき場合も当協会ホームページに掲載いたします。

京都療養病床協会事務局（担当／竹内・城内）

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-9 京都府医師会館4階

TEL(075)313-2686

FAX(075)313-5911

【医療・介護を取り巻く諸問題について
(京都療養病床協会の考え)】

1. 社会保障費 2, 200 億円の削減方針は即時撤回すべきである。

賛成する。

賛成できない。

理由： }

2. 民間病院の赤字経営を健全化するため、診療報酬・介護報酬の大幅な引き上げを早急に実施すべきである。

賛成する。

賛成できない。

理由： }

3. 医療・介護難民を出すことのないよう療養病床再編計画の見直しを早急に行うべきである。

賛成する。

賛成できない。

理由： }

4. 介護療養型医療施設の廃止については早急に撤回すべきである。

賛成する。

賛成できない。

（理由：）

5. 療養病床を含む慢性期医療病床を増床すべきである。

賛成する。

賛成できない。

（理由：）

6. 介護等の職員の処遇改善の費用は診療報酬又は介護報酬で見るべきである。

賛成する。

賛成できない。

（理由：）

7. 小泉政権以降の一連の高齢者医療政策は白紙化・全面見直しすべきである。

賛成する。

賛成できない。

理由： _____

8. 貴職が民間病院（医療・介護）の経営安定のために寄与したと自負できる政策について具体的にまたその時々所属委員（部）会役職名についても記入して下さい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

☆ その他意見等ございましたらご記入下さい。

.....
.....
.....
.....

平成21年 月 日

所属政党 _____

氏 名 _____ 印